

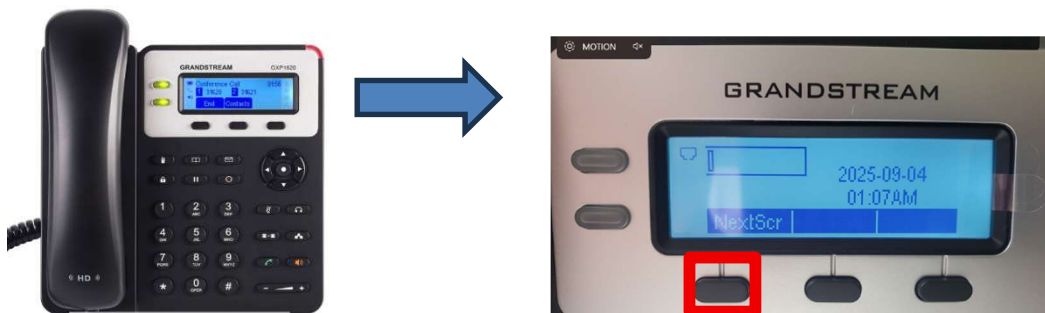
GRANDSTREAM 設定マニュアル

GXP1620／1625

【準備】

手順1：IP アドレスを確認

- ① 【NextScr】 ボタンを押します



- ② IP アドレスが表示されますので、控えておきます。

※表示されない場合は、ネットワークに接続されていないか、DHCP 接続でない可能性があります。
ネットワーク（ルーターなど）に詳しい方にご相談ください。



手順2：ブラウザで接続（Google Chrome や Microsoft Edge など）

① ブラウザにてログインする

手順1で確認したIPアドレスをブラウザに入力して接続する



【設定値】
ユーザー名:admin
パスワード:admin
言語：日本語

※ログイン時に、エラーがでる場合は、他のパスワードが設定済みです。社内でご確認ください。

※初めてログインされる場合は、パスワードの変更が求められます。

--手順3：内線・アカウント情報の情報等を入力・設定

①メニュー【アカウント】タブ内「アカウント1」→「一般設定」

〈アカウント名〉・・・内線番号

〈SIP サーバー〉・・・SIP サーバー

〈SIP ユーザーID〉・・・SIP-ID

〈認証ID〉・・・SIP-ID

〈認証パスワード〉・・・SIP パスワード

〈名前〉・・・内線番号

※【全6か所】入力を行い、保存して適用します。



[RSuiteの画面] ※管理者の方にご確認ください。

②メニュー【アカウント】タブ内「SIP 設定」→「基本設定」

登録期限を「1」

ローカル SIP ポートを「5070」を設定し、保存して適用

※「15070」等でも大丈夫です

Grandstream GXP1620 管理者 ログアウト | 再起動 | Factory Reset 日本

GRANDSTREAM
CONNECTING THE WORLD

状態 アカウント 設定 ネットワーク メンテナンス

バージョン

アカウント

アカウント 1

一般設定

ネットワーク設定

SIP 設定

基本設定

Custom SIP Headers

拡張機能

セッションタイマー

セキュリティ設定

音声設定

通話設定

アカウント 2

基本設定

TEL URI: ☐ 無効化 ☐ Userphone ☐ 有効化

SIP登録: ☐ NO ☒ YES

再起動時に登録を取り消す: ☐ NO ☐ All ☐ Instance

登録期限:

Subscribe Expiration:

期限切れする前に再登録:

Enable OPTIONS Keep Alive: ☐ NO ☐ YES

OPTIONS Keep Alive Interval:

OPTIONS Keep Alive Max Lost:

ローカルSIPポート:

SIP登録失敗再試行待ち時間:

SIP T1 タイムアウト:

SIP T2 タイムアウト:

SIP転送: ☐ UDP ☐ TCP ☐ TLS/TCP

TLS使用する際のSIP URI スキーマ: ☐ SIP ☐ sips

「1」を設定
※稀に着信がされない不具合を防ぎます。

5070 を設定
※変更する事で不正な攻撃を防ぎます

③メニュー【設定】→「Preference」→「日付と時刻」→タイムゾーンを設定「GMT+09:00」設定し、保存して適用

GRANDSTREAM
CONNECTING THE WORLD

状態 アカウント 設定 ネットワーク メンテナンス 連絡先

バージョン 1.0.4.138

設定

一般設定

コール機能

マルチキャストバージョン

Preferences

音声制御

日付と時刻

LCD ディスプレイ

LED Control

着信音

Web サービス

XML アプリケーション

プログラム可能なキー

日付と時刻

NTP サーバ:

Allow DHCP Option 42 to override NTP server: ☐ NO ☒ YES

タイムゾーン:

☒ DHCP オプション 2 がタイムゾーン設定を無視できるようにします

ユーザー定義タイムゾーン:

時刻表示フォーマット:

時間表示フォーマット: ☒ 12時間表示 ☐ 24時間表示

保存 保存して適用 リセット

Preference

日付と時刻

タイムゾーンを設定「GMT+09:00」設定し、保存して適用

- ④ メニュー **【設定】** → **「一般設定」** → STUN サーバ
「stun.l.google.com:19302」 設定し、保存して適用

GRANDSTREAM
CONNECTING THE WORLD

状態 アカウント **設定** ネットワーク メンテナンス 連絡先

バージョン 1.0.4.138

設定

一般設定

コール機能
 マルチキャスト ページン
 グ
 Preferences
 Web サービス
 XML アプリケーション
 プログラム可能なキー
 Broadsoft XSI
 External Service

ローカルRTPポート 5004
 Local RTP Port Range 200
 ランダムポート使用 ☒ NO ☐ YES
 keep-alive 期間 20
 NAT IP使用
 STUN サーバ **stun.l.google.com:19302**

- ⑤ メニュー **【設定】** → **「コール機能」** → Attended Transfer Mode **「Dynamic」** 設定し、保存して適用

GRANDSTREAM
CONNECTING THE WORLD

状態 アカウント **設定** ネットワーク メンテナンス 連絡先

バージョン 1.0.4.138

設定

コール機能

一般設定
コール機能
 マルチキャスト ページン
 グ
 Preferences
 Web サービス
 XML アプリケーション
 プログラム可能なキー
 Broadsoft XSI
 External Service

Onhook Dial Barging ☐ 無効化 ☒ 有効化
 Offhook自動ダイヤル
 Off-hook Auto Dial Delay 0
 オフフックタイムアウト 30
 Enable Live DialPad ☒ NO ☐ YES
 Live DialPad Expire Time 5
 転送キーを押す際に発信されるIn-callダイヤル番号
Attended Transfer Mode ☐ Static ☒ Dynamic
 SIP URIの中の#を%23に置換しない ☒ NO ☐ YES
 Use Pound (#) For Redial ☐ NO ☒ YES
 Click-To-Dial 機能 ☒ 無効化 ☐ 有効化

て適用

メンテナンス

Web アクセス

アップグレードとプロビジョニング

Syslog

言語

Action URL

「NO」に設定

アカウント

アカウント 1

一般設定

ネットワーク設定

SIP 設定

音声設定

通話設定

Intercom Settings

Feature Codes

アカウント 2

※ダイヤル規則のデフォルトは「{ x+ | *x+ | *xx*x+ }」ですので「| [**#x**]+」を追加。

--手順 5：設定確認 --

①メニュー **【状態】** → **「アカウント状態」** → SIP 登録を確認

YES になっていれば、ご利用可能です。



--手順 6：確認 --

発信着信のテストを行い、不具合のないようでしたら終了です。

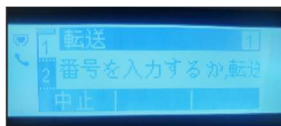
--補足：保留と保留解除方法 --

【保留】通話中状態で、HOLD:保留  ボタンを押します。相手には保留音が流れます

【保留解除】保留中に、HOLD:保留  ボタンを押します。相手と通話状態になります。

--補足：転送方法 --

①通話状態で、TRANSFER:転送  ボタンを押します。



② 転送したい内線番号を押して発信  ボタンを押します。



③ 転送したい相手と通話状態になりましたら要件を伝えます。

④ 転送ボタンを押します。自身の電話は切れますが、通話相手と転送先が通話状態になります。



GRANDSTREAM 取り扱い説明書

GXP1620／1625

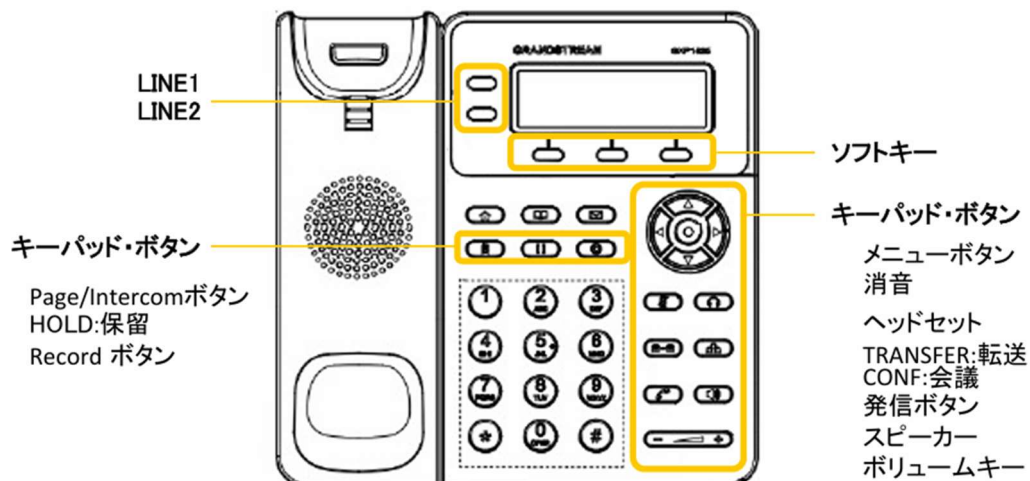


G X P 1 6 2 0（1 6 2 5）とは、当サービスにてお使いいただける IP 電話機です。

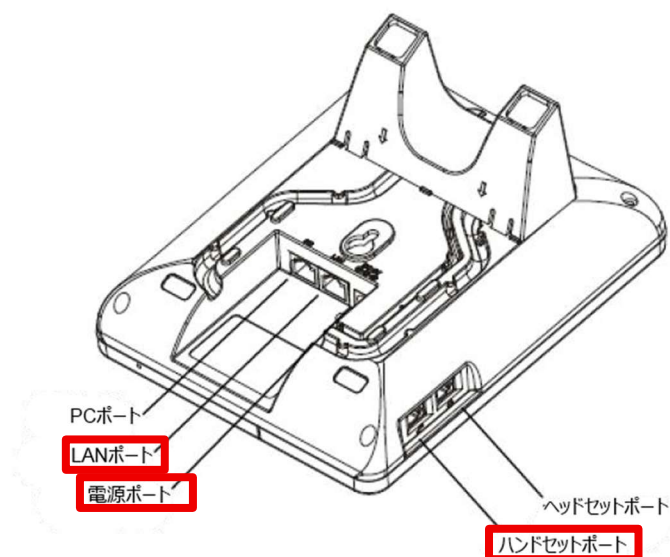
一般加入電話としてはご利用できません。

本製品をご利用いただくため には、インターネットサービスプロバイダーに加入しておく必要があります。

【電話機構成①】



【電話機構成②】



※LAN ポート、電源ポート、ハンドセットポートの接続は、基本必須となります。

※1625 のような PoE に対応してる場合は、POE-HUB より給電する事で、電源ポートが不要となります。

ハンドセットポート	付属のハンドセット（受話器）と接続します
ヘッドセットポート	ヘッドセット（別売）を接続することができます
LAN ポート	LAN に接続します。GXP1625 は PoE に対応しています。
PC ポート	PC 等と接続することができます
電源ポート	付属の AC アダプタと接続します

【液晶アイコンの説明】

	SIP サーバーへのレジスト状態：レジストしている
	SIP サーバーへのレジスト状態：レジストしていない
	ハンドセット状態：オフフック（受話器を上げた状態）時に表示される
	スピーカーホン状態：スピーカー状態時に表示される
	ヘッドセット状態：ヘッドセット ON 時に表示される
	受信拒否状態で表示される
	転送状態で表示される
	ミュート状態で表示される

【ボタンの説明】

■ソフトキー



次画面	待ち受け画面、日時と IP アドレスが表示されます。切り替えるには、このボタンを押してください。
全転送	無条件に、別の電話へ電話線を転送します。
再発進	直前にかけた相手にかけ直す事ができます。相手が話し中や留守の時のかけ直しに便利です。
不在着	このオプションは、この電話への非応答の通話を示します。表示された番号を選択し、受話器を取らず にリダイヤル/ハンドセットボタンを押すと発信することが出来ます。
受ける／拒否	着信を受けるか、受けとらないかを選ぶことが出来ます。
終了	コールを終了します。

■キーパッド・ボタン

LINE1/LINE2 	回線の切り替えボタンです。「LINE 1」「LINE 2」それぞれに回線を設定できます。
Page/Intercom ボタン 	「設定」「コール機能」「インターコムユーザーID」に電話番号を設定すると、ボタン押下して発信。通話成立後は自動的にスピーカー通話となりでインターフォンのようにして会話できる。
HOLD:保留 	通話中、相手に待ってもらう時に使用します。こちらの声や音は相手に聞こえません。
Record ボタン 	通話中に押すと録音が始まるが録音するには、Grand Stream のサーバー(UCM61xx)が必要。 ※当サービスでの使用は推奨致しておりません。
Menu メニューボタン 	電話機にセットされた設定が確認できます。上/下/左/右に移動する 4 つのナビゲーションキーを押してください。通話中に押していただくと、音量の調節が出来ます。電話が使用されていない場合に、キーパッド・コンフィギュレーション「MENU」モードを入力するためには、中心に円形のボタンを押してください。あるいは、キーパッド・コンフィギュレーション中にある場合 ENTER キーとしてそれを使用してください。
消音 	待ち受け時は着信拒否モード、通話中は自分の音声相手に届かなくなります。
ヘッドセット 	ヘッドセットを使用する際に利用します。
TRANSFER:転送 	電話機の機能として、転送をすることが出来ます。
CONF:会議 	電話機の機能として、今の通話に第三者を参加させることが出来ます。 ※当サービスでの使用は推奨致しておりません。
発信ボタン 	ハンドセットモードを有効/無効、または再ダイヤル/発信として使用出来ます。
スピーカー 	着信を受けるか、受けとらないかを選ぶことが出来ます。
ボリュームキー 	受話音量を 7 段階に調節します。

■メニューボタン

メニュー円形ボタン	待ち受け時、設定メニューに進みます。Enter キーとしても利用します。
メニュー上キー	待ち受け時、メニュー上キーを押すことで不在着信を表示します。
メニュー下キー	待ち受け時、メニュー下キーを押すことで発信履歴を表示します。
メニュー右キー	待ち受け時、メニュー右キーを押すことで着信履歴を表示します。

■設定メニュー表記説明：待ち受け時メニュー【●】ボタンを押すと表示されます。

通話履歴	受信履歴、発信履歴、不在着信履歴、転送電話の確認と削除が可能です。
状態	・ ネットワーク状態 IP 設定情報 (DHCP/Static IP/PPPoE), IPv4 address, IPv6 address, MAC, サブネットマスク、ゲートウェイ、DNS サーバー、NTP サーバーの確認 ・ アカウント状態：登録済み/未登録 で表示されます。 ・ システムステータス：ハードウェア、ソフトウェアバージョン、IP Geographic Information、特別機能の確認
連絡先	・ ローカル電話帳：電話帳を表示します。新規追加・編集・削除が可能です。 ・ ローカルグループ：電話帳グループを表示します。グループ新規追加・編集・削除が可能です。 ・ Broadsoft 電話帳 ・ LDAP ディレクトリ：LDAP ディレクトリオプションの設定・探索。非 ASCII 文字は非対応。
メッセージ	インスタントメッセージ 留守番電話の確認
お好み設定	・ 受信拒否：着信拒否設定と解除します。 ・ 着信音：デフォルト着信音、着信音 1～3 より選択します。 ・ 着信音量：Level1～Level7 より選択します。 ・ LCD コントラスト設定：Level1～Level5 より選択します。 ・ LCD 明るさ：Active と待機中を Level1～Level8 より選択します。 ・ XML 形式 SCR ダウンロード：XML 形式待受スクリーンファイルをダウンロードします。 ・ カスタム SCR 削除：カスタム XML 形式待受スクリーンファイルを削除します。 ・ 表示言語：表示言語の変更が可能です。 ・ 日付時刻：タイムゾーンの設定と NTP サーバーを設定します。手動設定も可能です。 ・ セキュリティ キーボードメニュー 無制限/基本設定のみ/制限モード/ロック中モード Web アクセスモード：HTTP/HTTPS を選択します。 SSH を無効にする いいえ/はい ・ イヤホンタイプ：普通/Plantronics EHS から選択します。 ・ アスタリスクキーロック：キーロックの有効/無効を設定。 有効にすると * ボタンを長押しでキーボードがロックされます。 パスワード キーボードロック解除のパスワードを設定可能です。
IP アドレスダイヤル	IP アドレス宛に直接発信します。
電話	・ SIP：アカウントごとに SIP アカウント設定を行います。 ・ コール機能：アカウントごとに転送設定を行います。転送番号を入力して保存します。
システム	・ ネットワーク：ネットワーク情報を設定します。 ・ アップグレード：ファームウェア更新サーバ ・ UCM の検出

	・ Auteentication ・ 工場出荷設定：音声ループバックテスト/診断モード/キーボード診断/Certificate Verification 音声やボタンの動作を確認できます。 ・ 工場出荷設定に戻す
再起動	電話機を再起動します。